

「ICTの利活用による地域活性化等に関する包括連携協定」の締結について

南伊豆町(町長:梅本 和熙)とN T T 西 日 本 静 岡 支 店(支店長:土井内 裕章)は、ICTの利活用により、地域の様々な課題に迅速かつ適切に対応し、地域社会の活性化及び住民サービスの向上を図るとともに、魅力あふれ、暮らしやすさと幸せが実感できるまちづくりを推進するため、包括連携協定を締結します。

1. 背景

南伊豆町では、平成22年度から平成31年度を計画期間とした「第5次南伊豆町総合計画」を策定し、将来像を『ひとにやさしく 自然にやさしく 未来につなぐまちづくり』と定め、①「ひとが動き、まちが動く」協働によるまちづくり、②「雄大な自然を守り、恩恵にあずかる」自然と共生のまちづくり、③「まちの魅力を全国に発信する」地域ブランド創造のまちづくりを基本理念に掲げ、地域資源を生かした個性ある持続可能な質の高いまちづくりを進めています。また、地域情報化の取り組みとして、平成28年度は南伊豆町の市内局番62局エリアの光ファイバー網を整備し、今後5年を目途に町内全域での光インターネット接続サービス^{*1}が利用できるように計画しています。これにより、高速で効率的なサービスの提供や情報発信が行われ、誰もが情報を共有・活用できるようになります。

南伊豆町によるICT基盤整備計画が進む中、N T T 西 日 本 静 岡 支 店においても、これまでICT分野で培ってきた経験や最新の技術を活かした地域貢献について検討を進めてまいりました。

このような背景のもと、相互に連携しながら、ICTの利活用による地域社会の活性化及び住民サービスの向上に取り組むことで両者が合意し、今回「ICTの利活用による地域活性化等に関する包括連携協定」を締結することとなりました。

※1 サービス提供エリアであっても利用できない場合があります。インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。

2. 連携協力する内容

ICTの利活用により、南伊豆町総合計画に掲げる6つの基本目標の実現に向け連携協力します。なお、具体的な取り組み内容及び実施方法については、両者で協議のうえ決定いたします。

- (1) 安心・元気・温かさがあふれるまちづくり(地域医療の充実、子どもを産み育てやすいまちづくり、福祉の充実)に関すること。
- (2) 優美な自然を生かした観光と交流のまちづくり(地域資源の発掘、観光地づくりの推進)に関すること。
- (3) 地域・自然の恩恵を生かしたまちづくり(産業振興、南伊豆ブランドの創造)に関すること。
- (4) 地域を担うひとづくりと町の歴史・文化を継承するまちづくり(教育の充実と青少年の育成、地域文化の継承)に関すること。
- (5) 人、町、自然が共生する快適でぬくもりのあるまちづくり(自然環境の保全と土地整備、安心安全のまちづくり)に関すること。
- (6) 自らが創り、守る南伊豆町の未来(町民と行政の協働と効率的な行政運営)に関すること。

3. 今後の取り組み

今回の包括連携協定締結を契機として、協定に基づく具体的な取り組みの策定作業を推進し、地域社会の活性化及び住民サービスの向上へ向けた事業の検討を行います。

住民が安心と安らぎの生活ができる南伊豆町の実現に向けて、今後、両者で力を合わせ、地域と一体となった取り組みを推進していきます。

以 上

ニュースリリースに掲載されている内容は、報道発表時のものです。
最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。